

公 表

第30回技能グランプリ「タイル張り」職種競技課題

次の注意事項及び仕様に従って製作図に示すタイル張り構造物を作成すること。

1. 競技時間

標準時間 9時間30分 ／ 打ち切り時間 10時間

<第1日目> 作業時間：6時間30分

競技 8時30分～12時00分

昼食 12時00分～12時50分

競技 13時00分～16時00分

<第2日目> 作業時間：3時間30分（※ 打ち切りまでの30分含む）

競技 8時30分～11時30分（標準時間）

～12時00分（打ち切り時間）

2. 注意事項

- (1) 支給された材料の品名、数量等が「4. 支給材料一覧」のとおりであることを確認する。
- (2) 支給された材料に異常がある場合は競技委員又は補佐員に申し出ること。
- (3) 競技開始後は、原則として支給材料の再支給はしない。
- (4) 持参工具等は「使用工具等一覧表」で指定された以外のものは使用しない。
- (5) 競技中は、工具の貸し借りを禁止する。
- (6) 競技中の服装は作業に適したものとする。（保護帽を準備のこと）
- (7) 使用モルタルの調合は、選手が行うこと。
- (8) 標準時間を超えて作業を行った場合は、超過時間に応じて減点される。
- (9) 作業は周囲の清掃までとし、終了したことを競技委員に申し出て終了時間を届け出る。
- (10) 作業場内では携帯電話の使用を禁止する。（電源を切ること）

3. 仕様

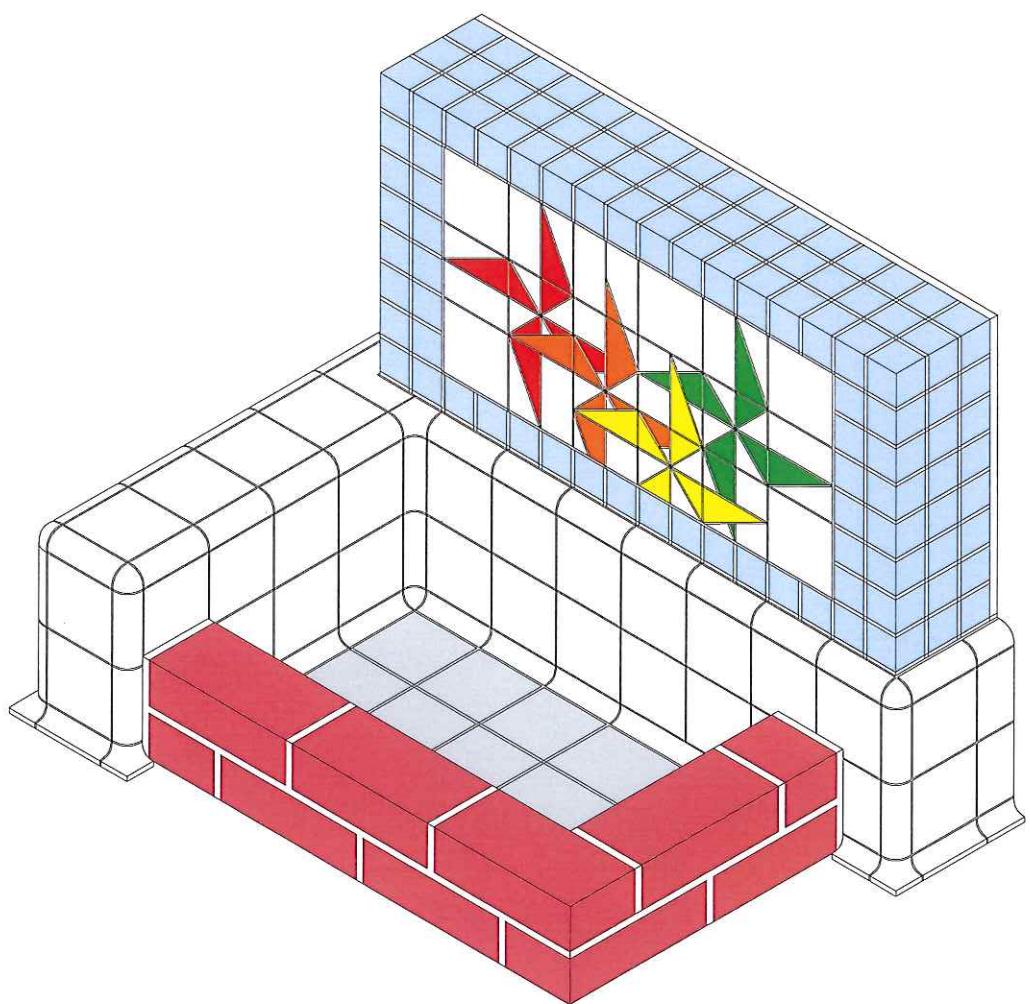
- (1) 作業は、必ず、地墨および陸墨を出してから行うこと。
- (2) タイル張りは、ブロック積み、れんが積み下地を製作してから行うこと。
- (3) 下地ブロック積みおよび下地れんが積みは、次によりタイル張り前に行うこと。
 - イ 積み方は、「下地製作図」に示すとおりとする。
 - ロ ブロック積みの各段の水平部分、つなぎ部分および空洞部は、全てモルタルで充てんすること。また、ブロック積みの天端は、モルタルでならすこと。
 - ハ れんがは、水湿しをして使用すること。
- ニ れんがおよびブロック下地は、タイル張り施工前に必ずしごき塗りを行うこと。
 - ホ 下地れんがは、小端積みすること。
- (4) タイル張りは、次により行うこと。
 - イ 50mm角は、モザイクタイル張りとすること。
 - ロ 100角タイルデザイン張り部分は、接着剤張りとすること。
 - ハ 内装100角タイルおよび役物タイルは、積み上げ張りとすること。
 - ニ 床タイルは、モルタル張りとすること。
 - ホ 目地幅は、施工図に示すとおりに仕上がるよう適宜決定すること。
 - ヘ 張り作業の手順は、慣習に従い適宜すること。ただし、内装100角タイルは、内竹割りから張り始めること。
 - ト タイル加工の切り物の向け方は全て外側とすること。
- (5) タイルおよびれんがの仕上げは、白色目地詰め仕上げとすること。
- (6) ブロックの裏面は、モルタル刷毛引き仕上げとすること。

4. 支給材料(予備材含む)					
No.	品名	色	寸法・規格	数量	備考
1	100角 陶器質タイル KY P10-100	白	実寸法 97.7×97.7	80枚	
2	100角 陶器質タイル KY P10-FC25	黄色	実寸法 97.7×97.7	6枚	
3	100角 陶器質タイル KY P10-FC35	緑	実寸法 97.7×97.7	6枚	
4	100角 陶器質タイル KY P10-FC28	オレンジ	実寸法 97.7×97.7	6枚	
5	100角 陶器質タイル KY P10-FC75	赤	実寸法 97.7×97.7	6枚	
6	出隅外竹 陶器質タイル KY CRO 100-1000	白	実寸法 97.7×33×7.5	28本	
7	入隅内竹 陶器質タイル KY CRI 100-1000	白	実寸法 97.7×33×7.5	22本	
8	出隅三角 陶器質タイル KY CROT 100-1000	白		3ヶ	
9	出隅足元 陶器質タイル KY CROB 100-1000	白		3ヶ	
10	入隅三角 陶器質タイル KY CRIT 100-1000	白		1ヶ	
11	入隅足元 陶器質タイル KY CRIB 100-1000	白		1ヶ	
12	50角 磁器質タイル 紙張り LIXIL COM-155/DPL-33	水色	実寸法 45×45×7	2.5 シート	
13	曲り磁器質タイル 紙張り LIXIL COM-155/90-14/DPL-33	水色	実寸法 (45×45)×45	6 シート	
14	50角 BOX曲り 接着 LIXIL COM-155/BOX-DPL-33	水色	実寸法 45×45×45	2ヶ	
15	100角 LIXIL NPKC-10ONET/F73S	ブルーグレー		20枚	
16	ブロック A種 横筋 (コーナー用)		実寸法 190×390×150	6本	
17	普通れんが		実寸法 210×100×60	15本	
18	普通れんが半マス		実寸法 100×100×60	1本	
19	川砂(ふるい砂)		20kg／袋	4袋	良質なもの
20	普通 ポルトランドセメント		25kg／袋	1.5袋	JIS 規格品
21	既製調合セメント張付け材 太平洋マテリアル 压着セメント	白		8kg	JIS 規格品
22	既製調合内装用目地材 太平洋マテリアル 目地用タイロン内装用	白		2kg	JIS 規格品
23	既製調合外装用目地材 太平洋マテリアル 目地用タイロン一般用	白		3kg	JIS 規格品
24	内装用ボンド (タイルメント) GL-20	白		1kg	JIS 規格品

公 表

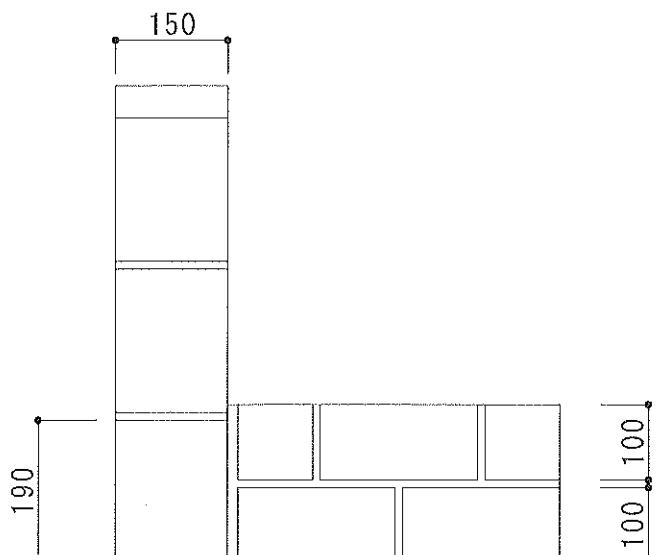
第30回技能グランプリ「タイル張り」職種 競技課題
製作図

完成図

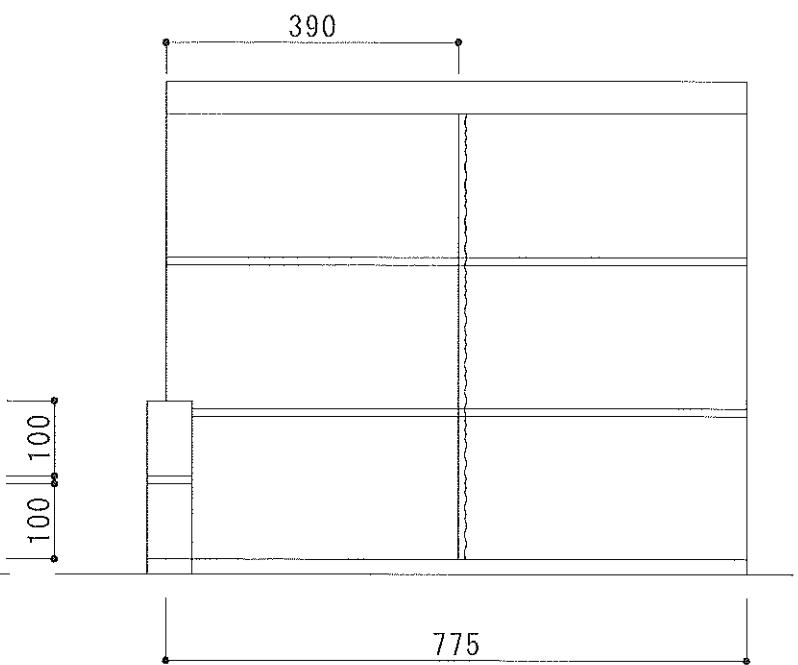


下地作成図 (単位 : mm)

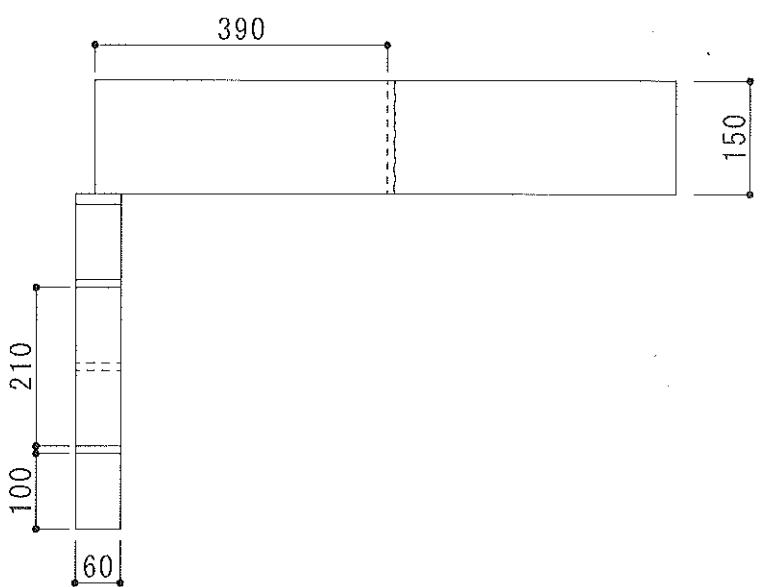
図側面



正面図

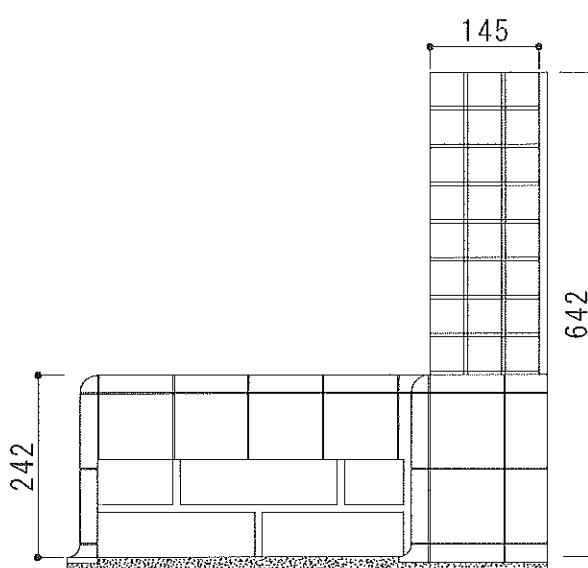


平面図

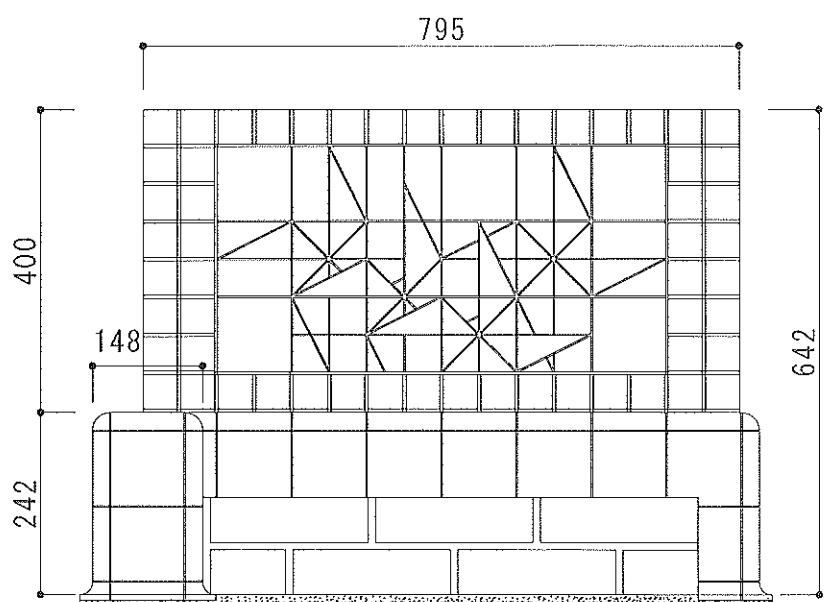


施工図（単位：mm）

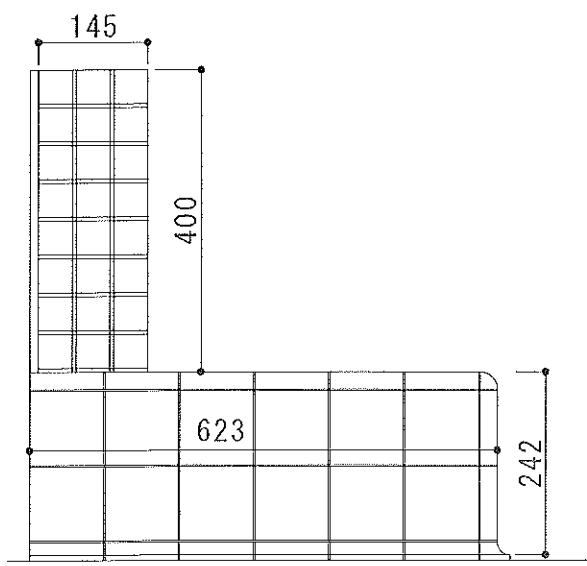
③ 側面図-1



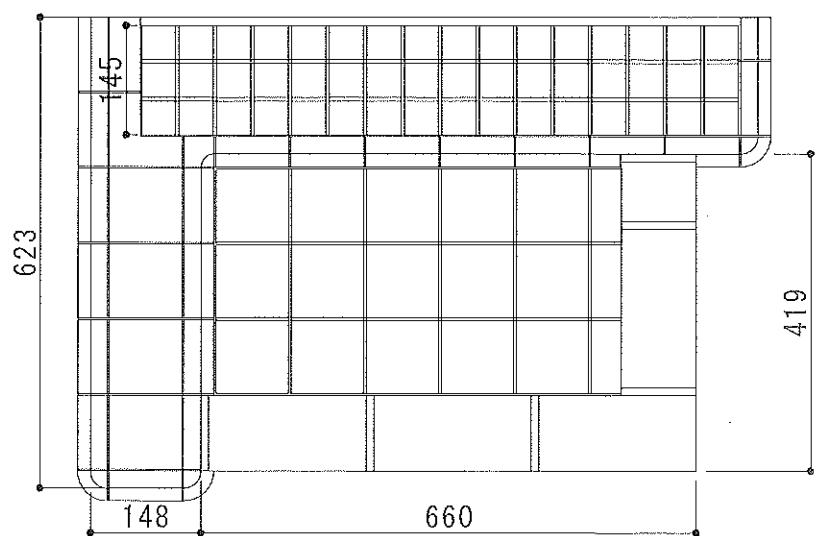
② 立面図



③ 側面図-2

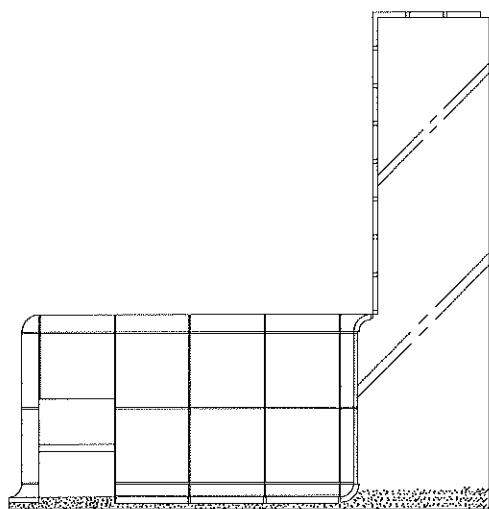


① 平面図

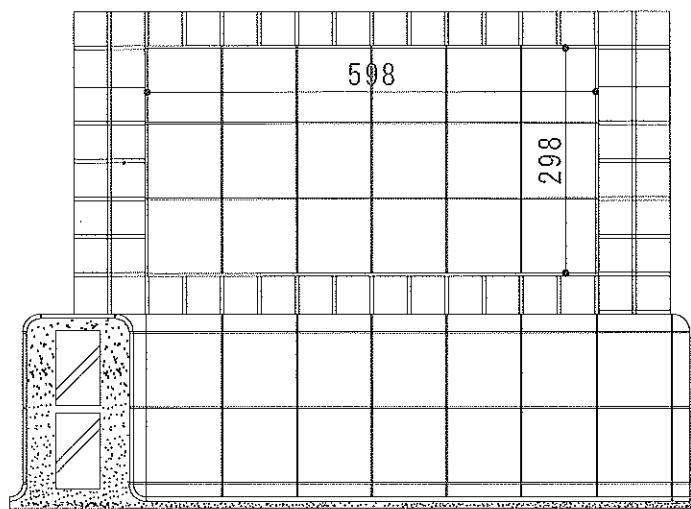


施工図（単位：mm）

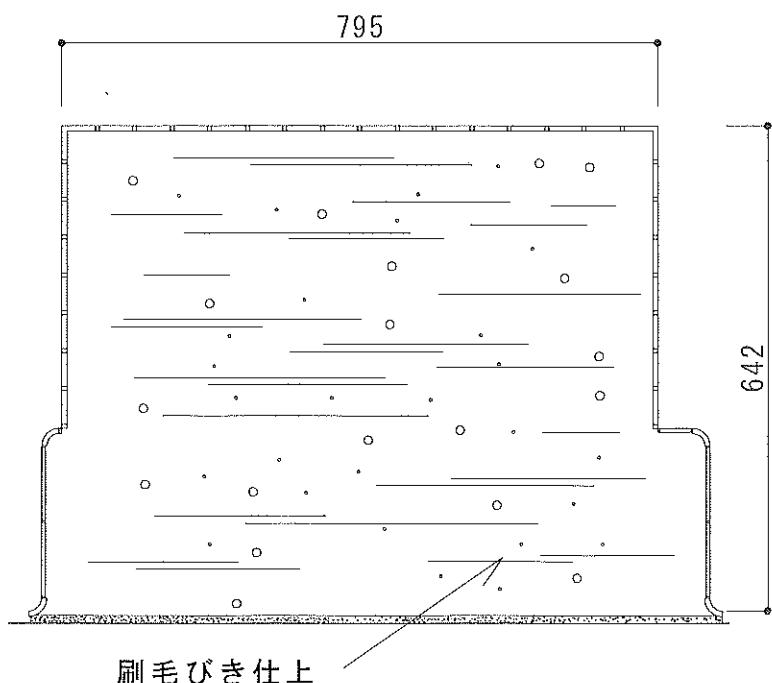
④断面図－1



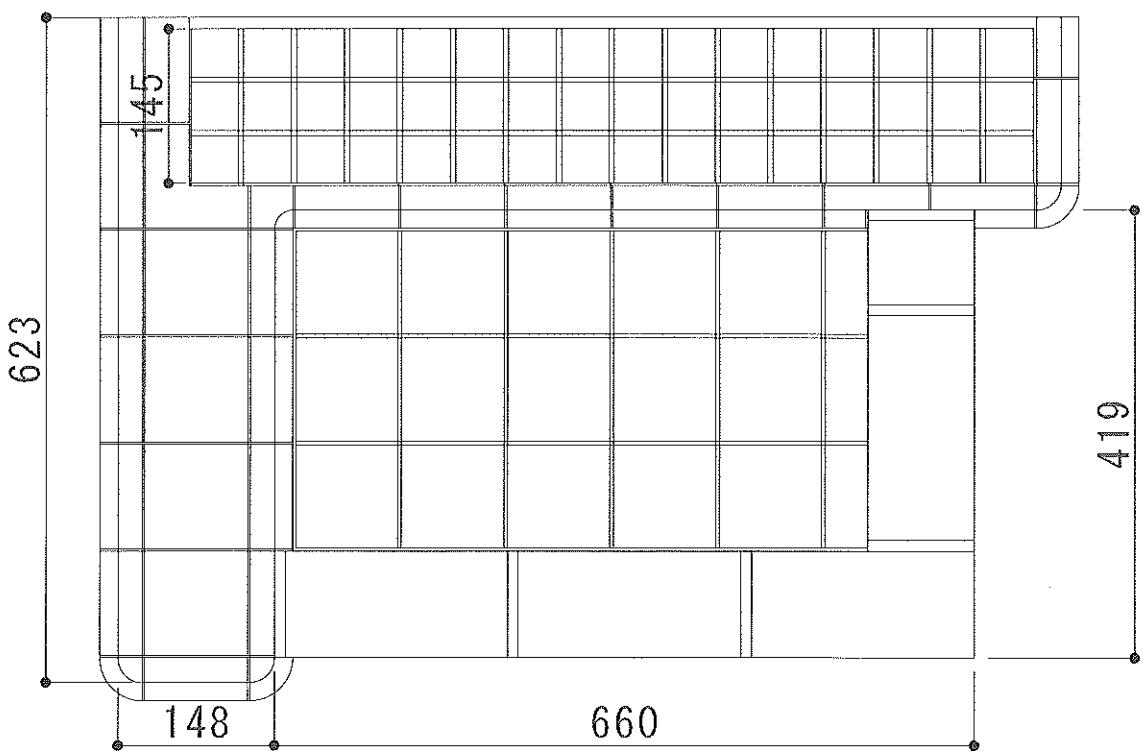
④断面図－2



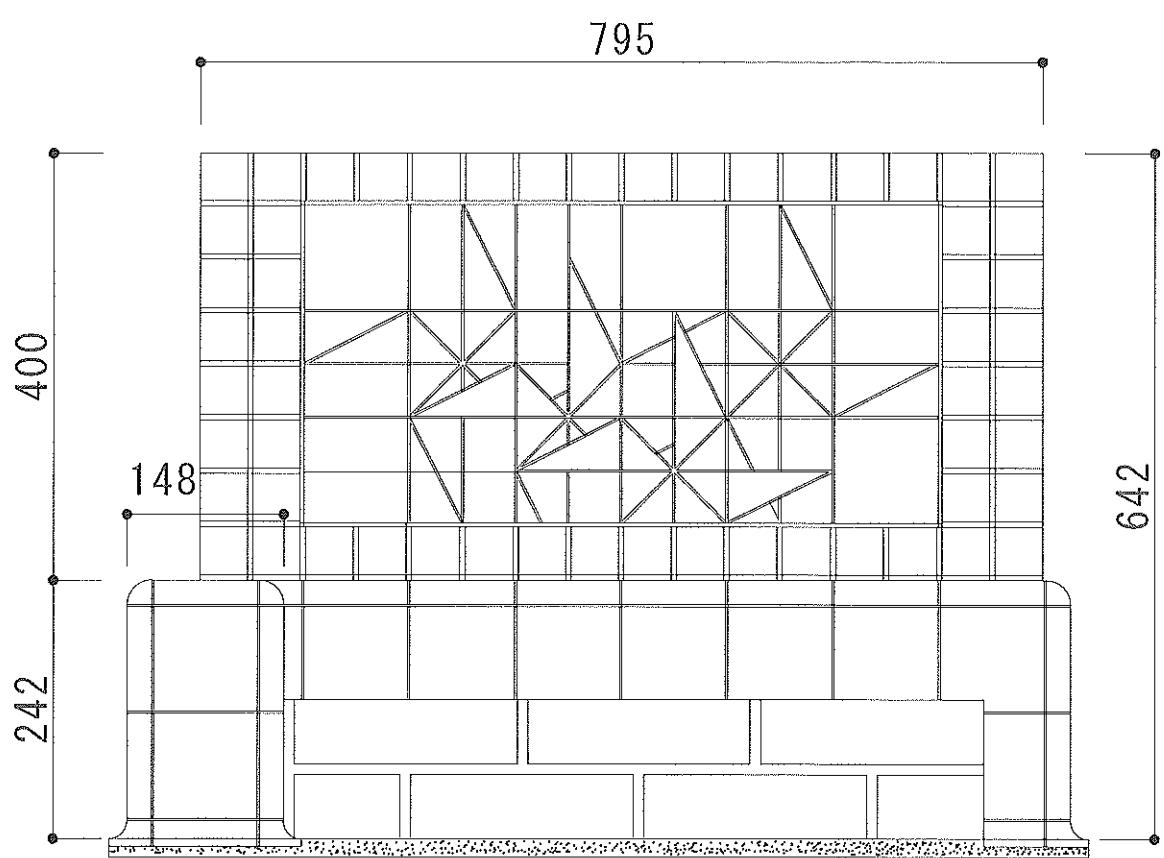
⑤裏面仕上げ図



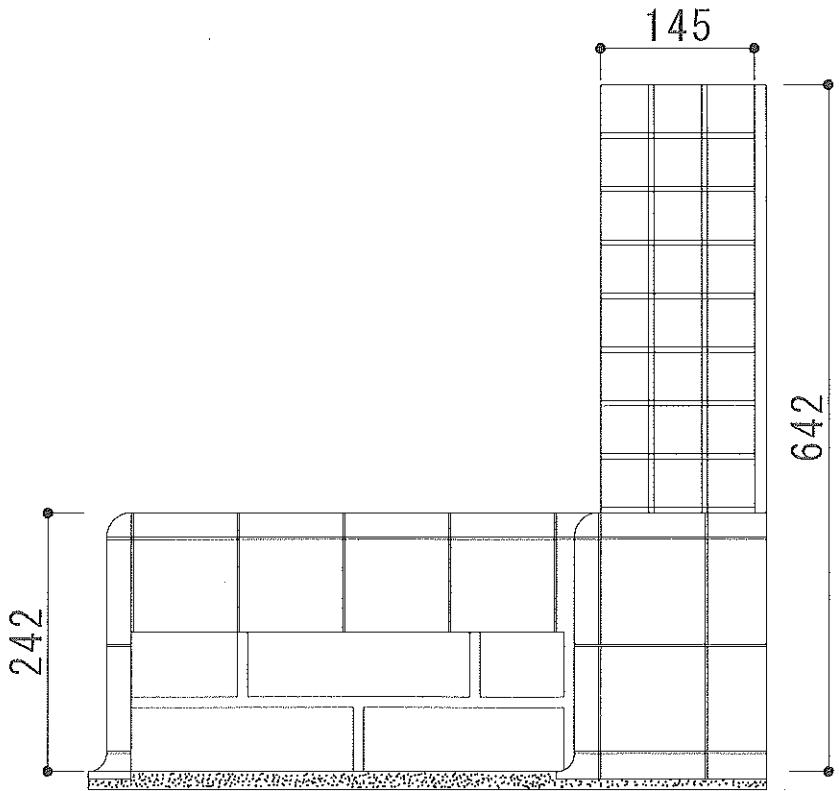
① 平面図



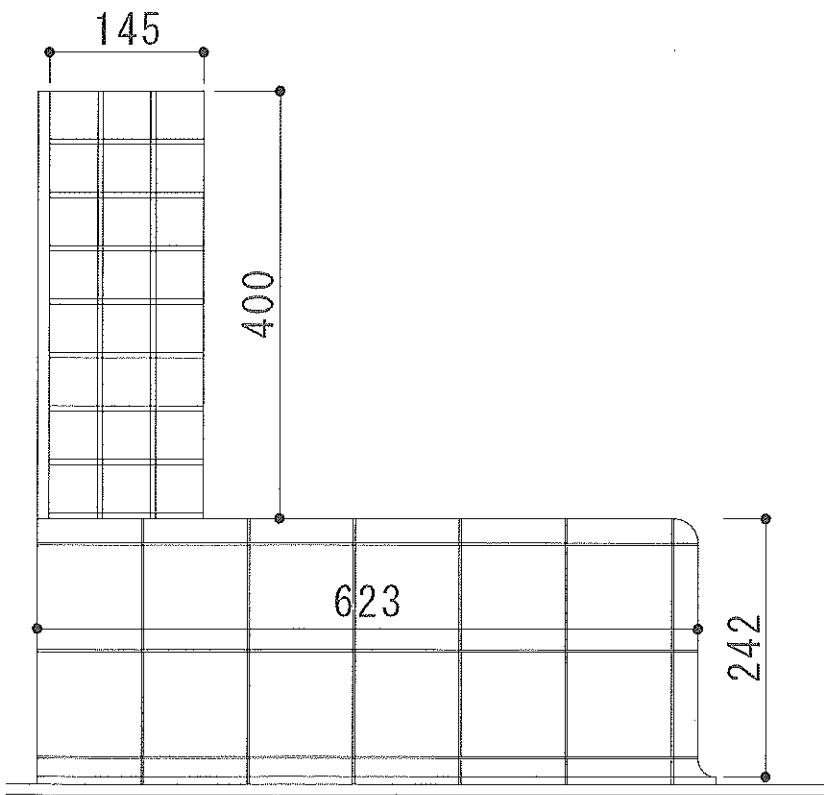
② 立面図



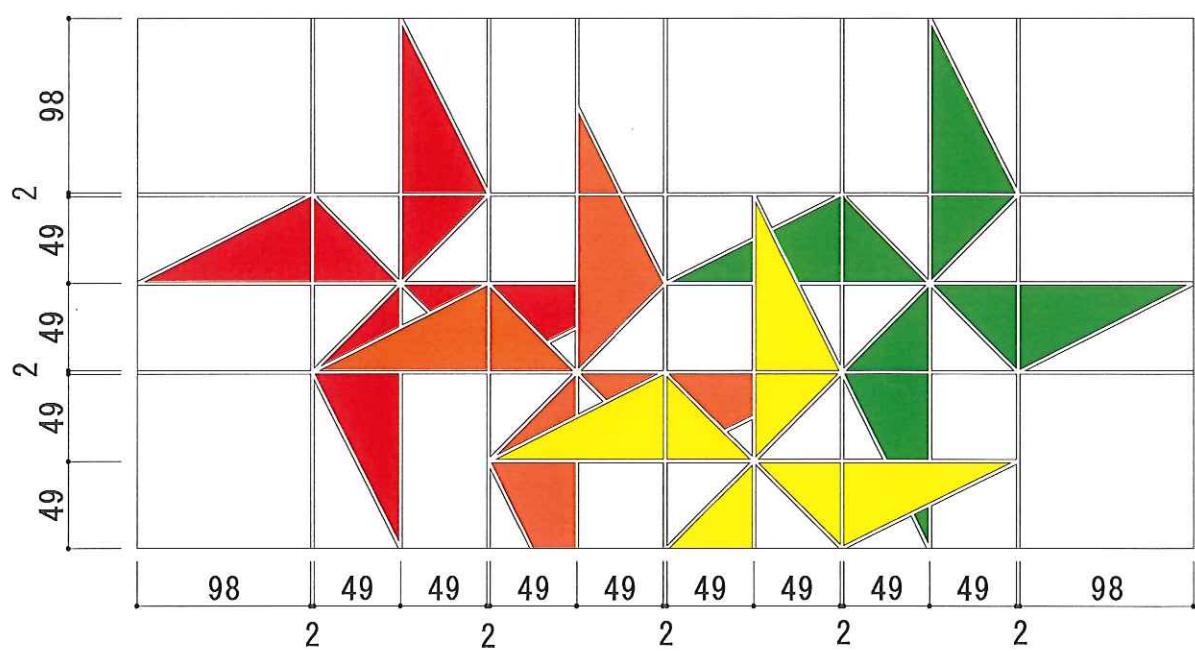
③ 側面図-1



③ 側面図-2



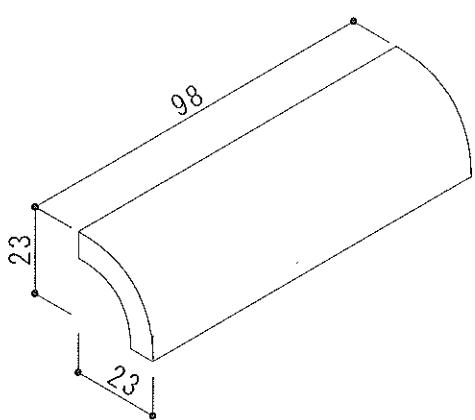
加工タイル詳細図



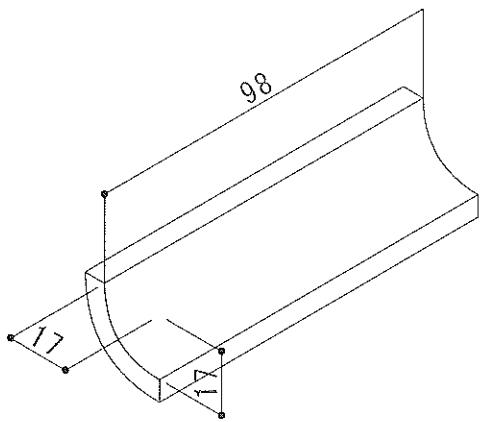
(基本目地寸法 2 mm 程度)

特殊役物形状

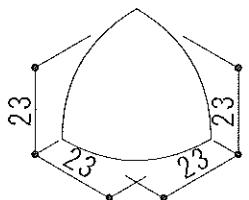
外竹割り



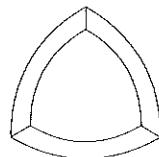
内竹割り



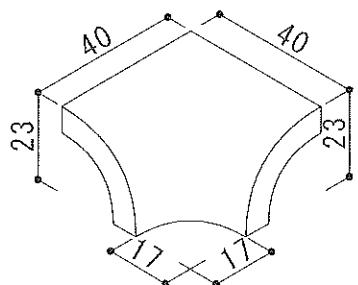
出隅三角



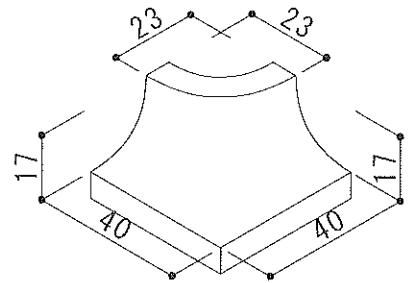
入隅三角



入隅天端



三角足元



公 表

第30回技能グランプリ「タイル張り」 設備基準

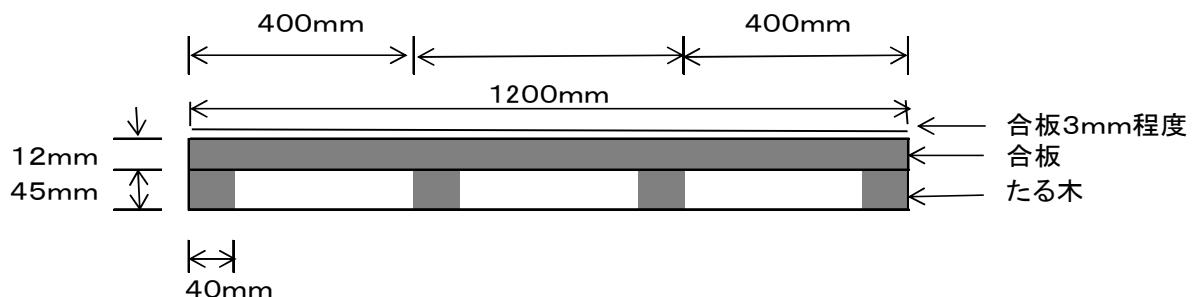
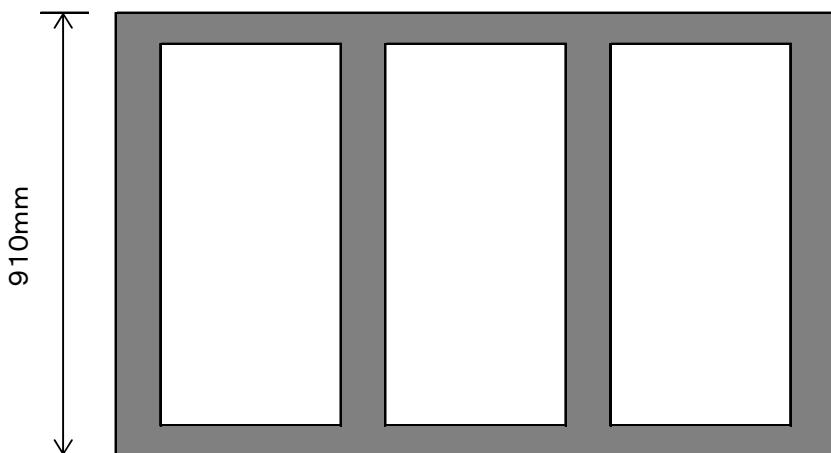
<競技用設備>

(1) 競技用架台の制作要領は、下図に示すとおりとする。

なお、記入寸法は、最少寸法を示す。

技能グランプリタイル張り競技

架台・制作説明図



合板(コンパネ) 1200mm×910mm×12mm·····1枚

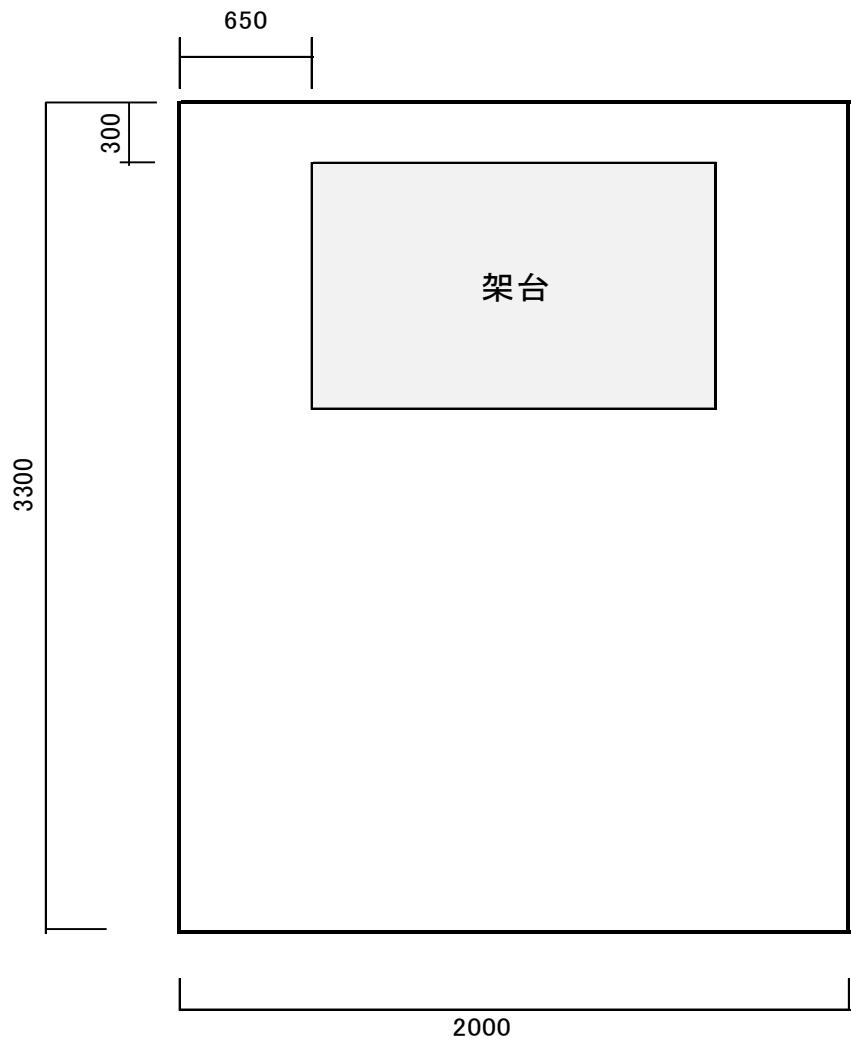
たる木 2700mm×45mm×40mm·····3本

釘····· 適量

(合板 1200×910mm×3mm(程度)····· 1枚)

「タイル張り」職種作業配置図

【単位 : mm】



公表

第30回技能グランプリ「タイル張り職種」使用工具一覧

(1)選手が持参するもの

番号	品名	数量	備考
1	さしがね	適宜	JISマーク製品で正確なもの
2	スケール(巻尺・直尺でも可)	適宜	JISマーク製品で正確なもの
3	墨つぼ・墨さし	適宜	
4	下げ振り	適宜	
5	水盛りかん	適宜	水平器(水準器)可、レーザー 不可
6	タイルごて	適宜	
7	れんがごて	適宜	
8	ブロックごて	適宜	
9	中首ごて	適宜	塗りごて・木ごて・ゴムごて・くし目ごて等
10	柳葉ごて	適宜	四半ごて
11	目地ごて	適宜	
12	ごて板	適宜	
13	金づち	適宜	
14	タイルカッター	適宜	電動式カッター不可
15	タイル切り台	適宜	押し切り台でもよい
16	モザイク切り	適宜	
17	研磨工具	適宜	
18	タイル用キリ	適宜	
19	糸	適宜	
20	ブラシ	適宜	
21	筆記用具等	適宜	
22	コンパス・ハサミ・カッターナイフ等	適宜	
23	養生テープ	適宜	養生用マスカ一含む
24	ノコギリ	適宜	
25	水ヒシャク	適宜	
26	手ぐわ	適宜	
27	清掃用具	適宜	
28	たたき板	適宜	
29	皮すき	適宜	
30	目切りタガネ	適宜	
31	左官 パックイン	適宜	

※ 注1 上記以外の工具・器具の使用は出来ない。

注2 同一種類の工具を予備として使用してもさしつかえない。

注3 今回レーザーの使用が不可となっているので注意のこと。

(2)競技会場に準備されているもの

番号	品名	数量	寸法又は規格
1	架台	1台	設備基準い示すとおり
2	刃定木	3本	1200mm×3
3	加工用板	1枚	500×800×12.5mm
4	バケツ	3ヶ	
5	トロ舟(小)	1ヶ	
6	ぬき	3枚	900mm×2
7	くさび	6個以上	
8	釘	適宜	30mm～35mm

公表

第30回技能グランプリ 「タイル張り」職種 採点基準概要

1. 採点項目および配点

採点項目および配点は、次のとおりとする。

採 点 項 目		配 点
製 品	寸 法 精 度	100
	外観(仕上がり・できばえ)	
	作 業 手 順	
	仕 様 誤 り	
	支 給 材 料 の 再 支 給	
	作 業 態 度	
作 業 時 間		

2. 採点方式

採点は、減点法とし、採点項目ごとに減点を行い、配点100点から減点総計を差しいたものを最終得点とする。

なお、最終得点がマイナス点となる場合は、0点として処理する。

3. 失格要件

次に示す項目のうち、1項目でも該当するものがあれば、採点の対象とせず失格とし、得点表の最終得点欄に「失格」と朱記し、該当事項を備考欄に記入する。

- (1) 打切り時間までに作業が完了しなかったもの
- (2) 競技の適切な運営に支障をきたすほどの行為又は不正行為が発覚し、全ての競技委員が失格と判断した場合。